

2015

6

広報

隠岐の島



特集

いつもの中に、もしもの備えを
～防災意識を高めよう～

ふるさと隠岐の島応援寄附金について
シーバード隠岐と災害時の協力協定を締結

第45回記念しげさ踊り 5月9日(西郷港周辺)

今年で45回目の開催となったしげさ踊りには、町内外から35団体、約1600人が参加しました。色とりどりの衣装に身を包んだ踊り手は、皿などを打ち鳴らしながら西郷港周辺を練り歩きました。
(詳しくは、広報「隠岐の島」7月号に掲載予定)

いつもものの中に、 もしもの備えを

防災意識を高めよう

日本列島は、昨年の広島県の豪雨災害をはじめ、長野県の御嶽山の噴火や台風など、毎年のように自然災害に見舞われています。災害から、自分・家族・地域を守るために、日頃から何を備え、何をすればいいのか、身近なことから考えていきましょう。

平成19年8月、豪雨災害による被害の様子(油井地区)

近年、国内外を問わず、大規模な自然災害が頻繁に発生し、私たちは、映像でその恐ろしさを目の当たりにしています。

特に、雨の降り方は、短時間・局地的に集中豪雨になる場合が多く、このような雨が降り続けば、いつ土砂災害が発生してもおかしくありません。

風水害や土砂災害、地震、津波など災害は、今すぐにでも起こる可能性があることを肝に命じて、日頃からの備えをすることが大切です。

町は、災害の発生時にはできるだけ早く、応急対策活動が行えるよう備えています。大規模な災害が起こったときには、役場や消防団などの公的な機能は、まち全体への対応に追われ、個別に対応できる人員がいなくなってしまう場合があります。

災害の被害を少しでも軽減するためには、一人ひとりが取り組む「自助」、地域で取り組む「共助」、行政が取り組む「公助」の3つをそれぞれ高め、連携していくことが重要です。

今回の特集では、自分の身を守るためにできることや行政・地域の取り組みなどについて、ご紹介します。

■防災に関するお問い合わせ

役場総務課危機管理室

電話2・2111

自助

循環備蓄のすすめ

災害に備え、多くの家庭で、非常時に食料品や飲料水を備蓄するようになりつつあります。町でも、約2,000食の非常食を備蓄し、今後5,000食を目標に、計画的に備蓄する予定です。

食料品の備蓄というと、まずカンパンやアルファ化米など長期保存が可能なものをイメージすると思います。

しかし、長期保存であればあるほど、その存在を忘れてしまい、気がついたときには、「賞味期限を過ぎていた」というようなことが多々あるようです。

このような賞味期限切れの備蓄が増えることを懸念して、「循環備蓄」という考え方が広まりつつあります。

「循環備蓄」とは、非常用に備蓄している食料や飲み物を賞味期限が来る前に消費し、消費した分を新しく補充して、常に一定量の備えがある状態にしておくという災害時に備えた食料品の備蓄方法です。

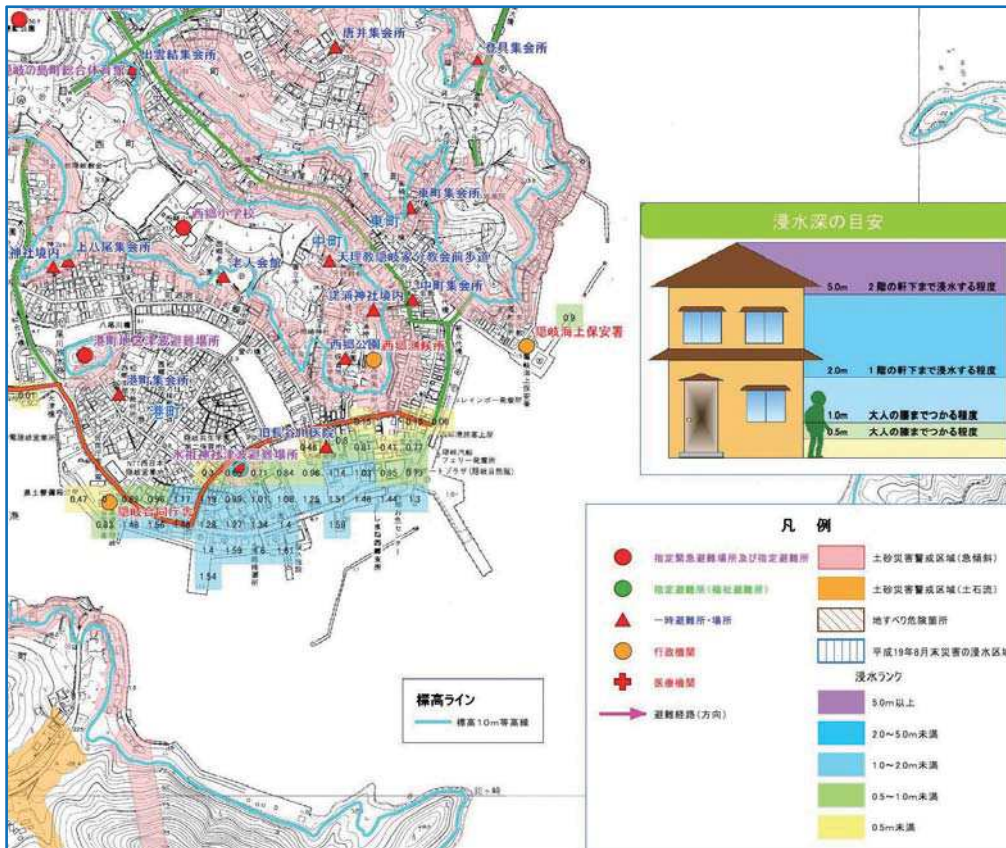
非常時のために、特別な物を用意するのではなく、可能な限り生活の中に組み込んで、普段食べているものを少しだけ多く購入しておくことが、そのまま備蓄につながるのが理想です。

自助

防災マップで危険箇所を確認しましょう

島根県は、土石流、急傾斜地崩壊などの危険箇所の数が、広島県に次いで全国で2番目の多さとなっています。

町では、大雨などの自然災害を予測した被害箇所を地図上に示した



作成中の防災マップ(改訂版)

防災マップを作成し、各地区の集会所などに配布しています。

今年度は、これまでの防災マップに、津波による浸水予測図を加えた改訂版の作成を計画しており、今年度中に全戸配布する予定です。また、役場ホームページや役場総務課危機管理室の窓口でもご覧いただけます。

新しい防災拠点

消防新庁舎が完成

隠岐島消防署の新庁舎が完成し、平成27年5月1日から業務を開始しました。消防・救急体制の充実・強化を図り、安全・安心のまちづくりをさらに推進していきます。

また、新庁舎2階の講堂は、救命講習会などにご利用いただけます。地域や事業所を対象にした、心肺蘇生、AEDの使い方や応急手当などの講習会を開催しますので、消防署へお問い合わせください。

○新庁舎住所
隠岐の島町平440番地1

○電話番号
3・0119



5月1日に移転した新消防庁舎

地域を守るのは
互いに助け合う力です

「共助」とは、自分の安全が確保された後に、近所の人と助け合うことです。これまで、国内で起こった大規模災害においても、多くの人命を救ったのは、地域の方々でした。

○避難行動要支援者に支援を

災害が発生したとき、最も被害を受けやすい、高齢者の方や障がいのある方など、いわゆる「避難行動要支援者」に対しては、特別な配慮が必要となります。

町では、地域の皆さんと協力して、要支援者の支援方法をまとめた計画の策定を進めています。

○みんなで防災訓練を

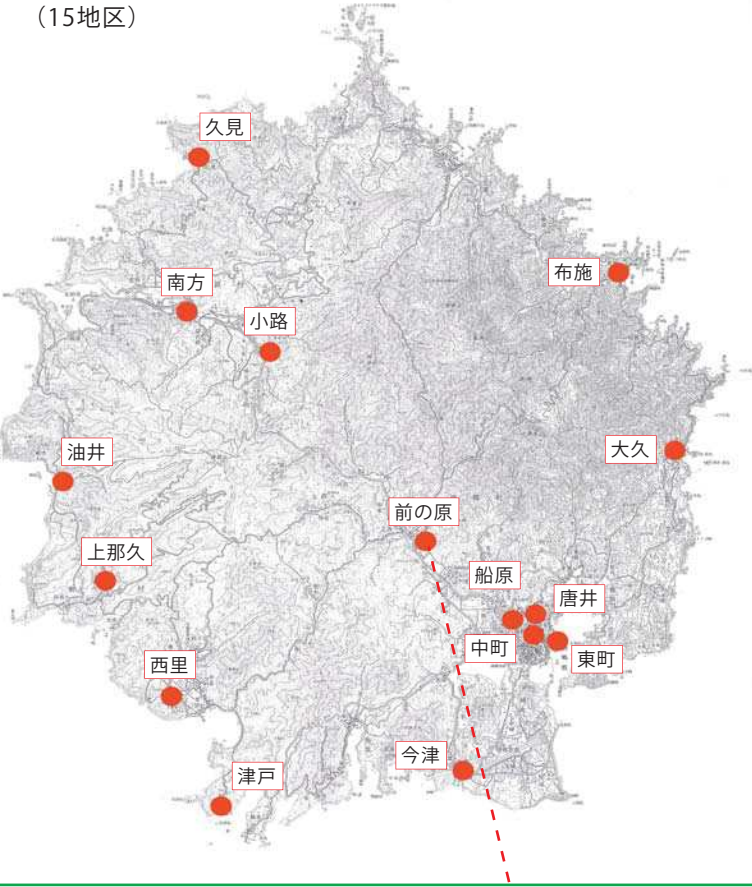
救出活動や消火活動は、早く始めるほど、そして、たくさんの方が参加するほど、被害をより小さく抑えることができます。

しかし、いざというときに一人ひとりがバラバラの行動をとってはいけません。せつかくの活動も十分な力を発揮することができません。

災害時、円滑に活動するため、地域で防災訓練を計画し、実施しましょう。

町内の自主防災組織 (平成27年5月現在)

●自主防災組織のある地区
(15地区)



前の原自治会の取り組み

前の原自治会は、平成24年11月に、自主防災組織を立ち上げ、「地域防災計画」の策定をはじめ、避難訓練や消火栓の使い方講習などの活動を行なっています。

今回は、前の原自治会長の坂本幸雄さんからお話を伺い、地域の取り組みをご紹介します。

「減災」をキーワードにした
地域づくり

前の原地区は、地理的にも3つの川が合流する地点にある上、地滑り危険区域の下流でもあります。

また、地域住民の高齢化や昼間が高齢者だけになる家が増えてきているという現状にあります。



前の原自治会長
坂本 幸雄 さん

そのような中で、もし、大きな災害が発生したら、人的被害を防げないとの危機感から、区民が主体となる「減災」の仕組みをつくることにしました。

防災訓練で危険意識を高める

昨年 11月、防災訓練を実施しました。この訓練は、一次避難から二次避難(集会所↓体育館)までを盛り込んだ訓練にしました。

また、保存期間が長く、持ち運びに便利な包装食料(ハイゼックス)を使った炊き出し訓練も行いました。区民の7割以上もの参加がありました。平素から近隣同士で支えあう意識も高まっています。

区民を一人も見逃さない体制を

前の原地区は、これまで何度も大きな水害に見舞われてきました。今後も、いつ大きな災害が起こるか分かりません。「自助」、「共助」、「連帯感」意識を醸成することが、誰もが安心して暮らせる地域づくりにつながっていくと思います。



実施した防災訓練の様子
(平成26年11月16日・中条体育館)

町などが発表する災害・避難情報にご注意ください

災害の恐れがあるときは、住民の皆さんに避難を呼びかけるため、町から防災行政無線で避難準備情報や避難準備情報

難勧告・避難指示を発令します。これらの言葉の意味と違いをよく理解して、自らの身を守りましょう。
また、身の危険を感じるときは、自らの判断で早めに避難することも大切です。



インターネットでリアルタイムな情報を入力しましょう

島根県は、「土砂災害危険度情報」をインターネットで発信しています。これは、5km四方の領域（メッシュ）ごとに、土砂災害発生の危険度を4段階で表示したものです。

左記のホームページアドレスにアクセスすることで、情報をご覧になれますので、お住まいの地域の危険度が高まっているときは、少しでも安全な場所への早めの避難を心がけてください。

また、島根県が行なっている「しまね防災メール」は、登録することとで、気象情報（注意報・警報の発表）や地震津波情報などをメールで受信することができます。登録は、無料ですので、こちらもあわせて、ご利用ください。

避難情報発令時の状況と求める行動

行動	サイレン音量	呼びかけの内容例	状況	
避難の準備を進めてください。特に、災害危険度が高い地域、お年寄りやお子さん、体の不自由な方のいるご家庭では、避難準備を早めに進めてください。 テレビ・ラジオの気象情報、洪水予報、役場からの避難情報に注意しましょう。	●サイレン……なし ●音量………通常	「現在、危険な状態になりつつあります。 お年寄りの方など、避難に時間のかかる方は、ただちに地域の避難所などへ避難してください。 その他の方も、いつでも避難できるように、準備を始めてください。」	人的な被害が発生する可能性が高まっているとき	▼避難準備情報（拘束力：弱）
避難場所への避難を始めましょう。 避難情報が地区全体に伝わっていない場合も考えられるため、避難をするときは声をかけ合い、助け合って避難してください。	●サイレン………あり ●音量………通常	「ただちに地域の避難所へ避難してください。避難の際には、できるだけ近所の方にも声をかけてください。 「ただちに近くの建物や自宅の安全と思われる場所へ避難してください。」	建物や人的な被害が発生する可能性が明らかに高まっているとき	▼避難勧告（拘束力：中）
まだ避難が完了していない方は、避難場所へただちに避難してください。 ただし、避難の時間的な余裕がないときは、生命を守る最低限の行動をしてください。	●サイレン………あり ●音量………最大	「避難中の方は、ただちに地域の避難所への避難を完了してください。避難に十分な時間がない場合には、近くの安全な建物に避難してください。 「ただちに近くの建物や自宅の安全と思われる場所へ避難してください。」	人的な被害の危険が間近に迫っているとき	▼避難指示（拘束力：強）

土砂災害危険度情報のアドレス

http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sabo_uryou/www/keikai/i/

しまね防災メールの登録方法

- 1.bousai-shimane@xpressmail.jp宛に空メールを送信します。
- 2.登録用メールが届きますので、メールに記載されたアドレスをクリックし、希望する配信情報などを登録してください。



改修された大広間



記念セレモニーでのくす玉開き

4/4 **より快適な空間を**
ホテルMIYABIリニューアル

隠岐の島町観光宿泊施設「ホテルMIYABI」のリニューアルオープン記念セレモニーが開催され、出席した関係者によるくす玉開きや餅なげなどが行われました。

ホテルMIYABIは、昨年11月から一時休業し、改修を進めていましたが、この度工事が完了し、4月1日にリニューアルオープンしました。

セレモニー後は、館内の一般公開も行われ、来場した皆さんは、より快適になった客室や設備などを見学しました。



下西保育所園児による踊りでお出迎え

4/4 **観光ルートの確立に向けて**
超高速船チャーター運航

超高速船「レインボージェット」の初となるチャーター便の歓迎セレモニーが西郷港岸壁で開催されました。

今回のチャーター運航は、山陰海岸及び隠岐の両世界ジオパークを結ぶ鳥取港・西郷港間の航路実現に向け、鳥取県が実施したモニターツアーによるものです。

レインボージェットが入港すると、下西保育所の園児の皆さんによる踊りが披露され、歓迎の横断幕とともに、上陸した約1000人のツアー客をにぎやかに出迎えました。

来町した皆さんは、町内のジオスポットを巡り、隠岐世界ジオパークを堪能しました。



4/12 **春風に舞う祝い凧** 第23回隠岐いぐり凧祭り

4/13 **映画撮影の成功を願って**
ベルギー映画ヒット祈願祭

町内各所で撮影が行われた、ベルギー映画「KOKORO(心)」のヒット祈願祭が、水若酢神社で行われました。ヴァンニヤ・ダルカンタラ監督をはじめ、出演者や撮影チームスタッフ、関係者など総勢約30人が参列し、撮影の安全と映画のヒットを祈願しました。

映画作品は、来年の東京国際映画祭へ出品される予定で、町内での上映会も開催される予定です。

隠岐独特の春の風物詩、「第23回隠岐いぐり凧祭り」が、隠岐の島町総合運動公園で開催されました。

昨年誕生したお子さんの名前を書き、健康やかな成長や無病息災を願う、大きな祝い凧のほか、勇ましい武者絵などが描かれた各団体・個人による凧など、大小21枚のいぐり凧が揚げられました。風を受けて、大きなうねり音とともに空高く舞う様子を、訪れた親子連れなど大勢の方が楽しみました。

なお、揚げられた祝い凧は、隠岐島文化会館1階ホワイエに展示されています。

高さ約2メートルの2枚の祝い凧が舞い上がる様子



映画出演者や関係者などが参列した祈願祭の様子

4/21

後世に伝える伝統の舞

隠岐国分寺蓮華会舞

平安時代から伝わる伝統芸能「隠岐国分寺蓮華会舞」の奉納公演が、隠岐国分寺境内で行われました。

蓮華会舞は、毎年、弘法大師の命日にあたる4月21日に奉納されており、隠岐国分寺蓮華会舞保存会の皆さんを中心に、地域の方によつて大切に継承され、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

公演は、「眠り仏之舞」で幕開け、「獅子之舞」、「龍王之舞」など7演目が披露されました。

訪れた大勢の方は、独特の面や衣裳をまとった華やかな舞を堪能しました。



「獅子之舞」



「龍王之舞」

5/1

クルーズツアー客を歓迎

ル・オーストラール号寄港

フランスのチャータークルーズ船「ル・オーストラール号」(総トン数10,700トン、全長142メートル)が、立木沖に停泊し、乗船客のうち約100人の皆さんを出迎える歓迎式典などが行われました。

今回のツアーは、京都府舞鶴港を出発後、島根県隠岐、韓国釜山、長崎県対馬、大分県別府を巡るコースで、初日に隠岐の島町に寄港しました。

ツアー客の皆さんは、上陸後、牛突き観戦や玉若酢命神社・那久岬などをまわるバスツアーへ出発し、町内の名所を観光しました。



写真上：立木沖に停泊するル・オーストラール号
写真下：ポートにより上陸する乗客の皆さんを出迎える様子

5/4

巨体がぶつかる、大迫力の取り組み

牛突き春場所大会

隠岐の観光シーズンの幕開けを告げる牛突き春場所大会が、隠岐モータードームで開催されました。

体重約600キロから1トンの突き牛14頭が出場し、7番の取り組みが行われ、綱取りの大きな掛け声とともに、角と角を突き合わせて勢いよく巨体をぶつけ合いました。

最後に行われた横綱戦は、30分を超える熱戦となり、来場した約500人の皆さんは、迫力ある取り組みに大きな拍手を送りながら、伝統の牛突きを観戦しました。



谷風(写真右)と島後嵐による横綱戦の様子

5/2~11

山一面を染める、鮮やかなピンク色

第31回しゃくなげ祭り

第31回しゃくなげ祭りが、5月2日から5月11日までの間、五箇、郡地区の村上山隠岐しゃくなげ園で開催されました。

しゃくなげ園には、隠岐の固有種である「オキシヤクナゲ」が約1万本植えられており、来場した皆さんは、山の斜面いっぱい広がる淡いピンク色の花を観賞しました。

期間中は、特産品の販売が行われたり、5月5日には、「男声合唱団隠岐グリーンクラブ」によるしゃくなげコンサートや牛突きが開催されるなど、園内は、大勢の人でにぎわいました。



咲き誇るオキシヤクナゲの花



隠岐の島町教育委員会事務局
電話022-22000 (代表)

平成26年度島根県社会教育委員表彰

平成26年度島根県社会教育関係各種表彰が行われ、隠岐の島町社会教育委員の金井宗次さんが、社会教育委員表彰を受賞されました。

金井さんは、隠岐地区理事として、県と隠岐地区との連絡調整を図り、隠岐地区社会教育委員連絡協議会の発足に尽力されました。

また、隠岐の島町社会教育委員として、様々な社会教育施策に対し適切な助言を行うなど、社会教育の振興に大きく貢献されました。



受賞された金井宗次さん

私たちの学校



西郷南中学校

西郷南中学校は、全校生徒121名の学校です。南中は、いくつかの伝統がありますが、今回は、そのうちの三つを紹介します。

一つ目は、挨拶です。南中生は、いつでも元気な挨拶をします。登下校中にすれ違う方に対して、足を止め挨拶をします。

また、授業の合間や休憩時間にも、廊下ですれ違う先生方や友達とも挨拶をします。

挨拶をすることは、当たり前のことですが、当たり前のことができるのが南中生です。

二つ目は、9月に行われる夕暮れコンサートです。夕暮れコンサートの向け、各クラスでステンドグラスを作製します。そして、そのステンドグラスを背景に、クラス合唱を披露します。私たちも、二度経験しましたが、みんなと心を合わせて歌う合唱は、忘れられない思い出となっています。今年の夕暮れコンサートが最後となるので、クラスで団結し、最優秀賞を狙います。是非、足を運んで見に来てください。

三つ目は、応援です。全隠岐陸上大会前になると、選手と応援に分かれます。応援になった人は、選手が練習している時に、必死で応援歌を練習します。三年生が中心となつて、



夕暮れコンサートの様子



応援の様子

後輩に指導することが伝統となっています。競技は、当然一番を狙いますが、応援でも隠岐一を目指します。

今は、私たち三年生が伝統を守りながら、さらに、その伝統を深化させることを目標にしています。

生徒代表

大野 達

黒川 心貴

池畑 真希

角崎 華奈



史跡に指定されている光山寺跡

那久地区から壇鏡の滝へ向かう途中の道沿いには、隠岐の島町指定史跡の光山寺跡があります。光山寺は、宝亀年間(西暦770~780年)に創建されたといわれており、承和5年(838年)に隠岐に流された小野篁が、数ヶ月間過ごした場所とされています。明治初めの廃仏毀釈によりお堂は焼失しましたが、熱心な檀家の人々により本堂が再建され、現在もお堂が営まれています。境内には、焼失以前の本堂の礎石が残されており、平成10年1月23日に、都万村(現在の隠岐の島町)の史跡として指定されています。



町指定文化財(史跡)

光山寺跡

平成27年度隠岐の島町体育協会 主催大会一覧

隠岐の島町体育協会では、年15回の主催大会を計画しておりますので、町民の皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日	大会名	会場名
5月10日(日)	隠岐の島町ターゲットバードゴルフ大会	岬コース
5月10日(日)	隠岐の島町ソフトテニス選手権大会	あいらんどパーク
6月28日(日)	全隠岐相撲選手権大会	五箇相撲場
7月26日(日)	社会人バレーボール大会	隠岐の島町総合体育館
9月中旬	全隠岐テニス大会	あいらんどパーク
9月5日(日)	隠岐の島町ゲートボール大会	隠岐の島町運動公園
9月13日(日)	全隠岐剣道選手権大会	西郷中学校
9月20日(日)	全隠岐柔道選手権大会	西郷武道館
9月27日(日)	隠岐の島町レディスバレーボール大会	隠岐の島町総合体育館
10月4日(日)	隠岐の島シーサイド“風”マラソン大会	都万湾岸コース
10月11日(日)	隠岐の島町バドミントン選手権大会	隠岐の島町総合体育館
11月8日(日)	全隠岐駅伝競走大会	島内コース
11月22日(日)	隠岐の島町水泳競技会	屋内温水プール
1月24日(日)	隠岐の島町バスケットボール選手権大会	隠岐の島町総合体育館
2月14日(日)	隠岐の島町卓球選手権大会	隠岐の島町総合体育館

図書館だより

隠岐の島町図書館

電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198

●開館時間10時～18時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)

※祝日が月曜と重なった場合は、開館し、翌平日は、休館



「まちの情報ひろば」に情報をお寄せください

隠岐の島町の暮らしや観光に役立つコーナーとして、主に町に関するパンフレットやチラシを置いています。

また、イベントやお店など地域の情報がありましたら、是非お寄せください。

よるとしよを開催します

6月13日(土)は、図書館を午後9時まで開館し「よるとしよ」を開催します。

恒例のとしよカフェ(セルフドリンクバー/1人50円)に加え、ミニ古本市、研修室では隠岐アゴラ発表会(本の紹介、民話の語り)などを企画しています。初夏の夜の図書館をお楽しみください!

ブックスタートプラスが始まりました

今年度からブックスタートプラスが始まりました。3歳児検診のお知らせと一緒に届く引換券を図書館にお持ちいただくと、3歳のお子さまにぴったりの絵本を1冊プレゼントします。

絵本を通して、親子のコミュニケーションを楽しんでください。



まちの情報ひろばコーナー



コンベンション開催支援 補助金について

町では、町外からのコンベンションの誘致を促進し、宿泊交流人口の増加と地域経済の活性化及びスポーツ振興を図るため、次のとおり、補助制度を設けています。
是非、ご利用ください。

● 補助制度の概要

① 対象事業

町内で開催されるコンベンション事業（会議、学会、研修会、スポーツ大会・合宿など）のうち、町外からの参加者が20人以上のもの

② 注意事項

次の場合は、補助対象外となります。

- ・ 興行及び営利を目的とする事業
 - ・ 国または地方公共団体の主催事業
 - ・ 本制度と別に、国または地方公共団体から補助金などを受ける事業
- ※その他、補助金の交付には、条件があります。

● 補助金額：左記のとおり

- 事業運営経費（日帰りの場合）
町外参加者一人500円
- 参加者宿泊費（延べ宿泊数20泊以上）
一人一泊1,000円（上限50万円）
- 公営施設使用料（隠岐の島町総合体育館、隠岐島文化会館など）
空調使用料を除いた全額
- 観光牛突き観覧料
入場料の1/2（上限15,000円）
- 隠岐民謡鑑賞料
1公演の1/2（上限15,000円）
- 公営観光施設入館料（隠岐自然館など）
入館料の1/5

● 申請方法

補助金交付申請書に記入のうえ、必要書類を添えて、役場観光課へ提出してください。

なお、申請書の様式は、役場観光課の窓口においてあるほか、役場ホームページからもダウンロードできます。

申請受付後は、内容を審査のうえ、申請者の方へ通知します。
詳しくは、左記までお問い合わせください。

■ お問い合わせ先

役場観光課観光振興係

電話 2・8575

ふるさと隠岐の島応援 寄附金について

ふるさと隠岐の島町を愛し、まちの発展を願う皆さまからの応援寄附をいただき、心からお礼を申し上げます。

平成26年度にいただいた寄附金の状況について、ご報告します。

● 前回（広報隠岐の島平成27年2月号）ご紹介以降にご寄附いただいた51名の皆さま

- ・ 高井 初子 様（岡山県）
 - ・ 益田 浩史 様（東京都）
 - ・ 松林 久行 様（東京都）
 - ・ 中山 輝也 様（新潟県）
 - ・ 勝部 迅也 様（神奈川県）
 - ・ 馬場 美智子 様（東京都）
 - ・ 森井 正孝 様（東京都）
 - ・ 高橋 正八 様（大阪府）
 - ・ 山脇 照美 様（大阪府）
 - ・ 川辺 憲一 様（東京都）
 - ・ 木浦 真之 様（岡山県）
 - ・ 山田 貴博 様（岐阜県）
 - ・ 小川 智徳 様（神奈川県）
 - ・ 小川 賢太郎 様（東京都）
 - ・ 宮田 智子 様（東京都）
 - ・ 原田 友喜人 様（奈良県）
 - ・ 斎藤 晴子 様（島根県）
 - ・ 寺戸 伸郎 様（島根県）
- 他、33名様（お名前の掲載を希望されない方）

● 寄附金の額など

寄附金額は、下表のとおりです。

平成26年度寄附合計金額(3月末)		5,103,938円
内 訳	青少年教育または地域文化の振興に資する事業	600,000円
	医療または保険・福祉の充実に資する事業	442,000円
	竹島の領土権の確立に資する事業	957,340円
	複数の事業指定	180,000円
	自然環境の保存・整備に資する事業	110,000円
	その他町長が必要と認める事業	2,814,598円

寄附金は、「隠岐の島ふるさと応援基金」に積み立て、各種事業に活用させていただきます。

なお、平成26年度は、積み立てた基金の中から、「青少年教育または地域文化の振興に資する事業」で図書館の図書購入費として100万円を、「その他町長が必要と認める事業」で隠岐世界ジオパークフェスタ開催費用として300万円を活用させていただきました。

町では、ふるさとを愛する皆さまからの寄附金を、引き続き募集しておりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

■ お問い合わせ先

役場企画財政課企画調整係

電話 2・8566

西郷港周辺に花のプランターを設置しました

町では、「隠岐の島町、絵の島花の島、観光振興計画」に基づき、隠岐の島町にお越しいただくお客様や帰島される皆さまを、快くお迎えするため、おもてなしの心を込めて、西郷港周辺に花のプランターを設置しました。

是非、一度ご覧いただき、町内の環境美化に皆さまのご協力をお願いします。

●設置場所

- ・西郷港フェリーターミナル入口付近
- ・隠岐ポートプラザ入口付近



西郷港フェリーターミナル入口付近に設置したプランター

■お問い合わせ先
役場観光課観光振興係

電話 2・8575

Part42

こんにちは保健師です！
朝食に野菜料理をプラスしましょう



昨年度、隠岐の島町栄養調査を実施しました。その中で、今回は、野菜の摂取状況について報告します。

■年代別野菜摂取量

生活習慣病予防のためには、1日に野菜350g摂取が目標です。年代別にみると、特に、若い年代で摂取不足の傾向がみられました。(グラフ1参照)

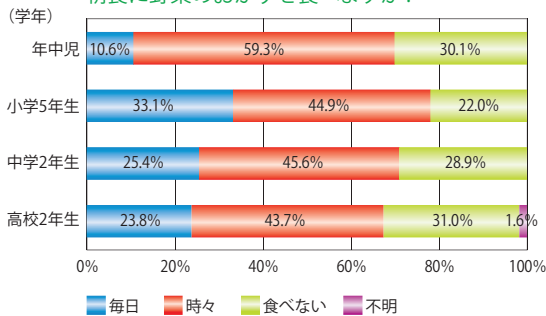
■朝食の野菜摂取量が少ない

野菜摂取量の摂取区分をみると、夕食では、どの年代も摂取できていますが、朝食での野菜摂取量が少ないため、全体量が少ない状況となっています。

■子どもも朝食での摂取が少ない

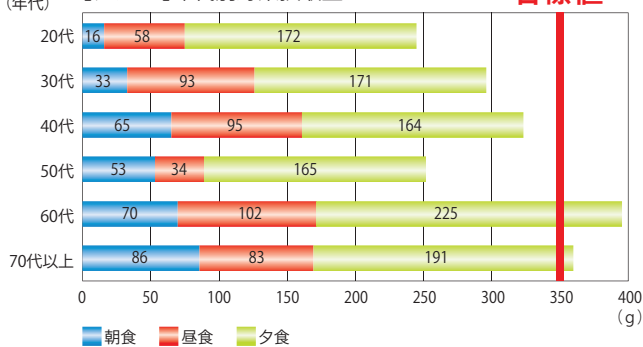
野菜は、成長期の子どものとって、大事な栄養素を多く含みますが、朝食での摂取量は、大人と同じように少ない傾向にあります。(グラフ2参照)大人の食生活が、子どもにも影響しているのかもしれない。

【グラフ2】朝食での野菜の摂取状況
朝食に野菜のおかずを食べますか？



(平成26年度生活習慣アンケートより)

【グラフ1】年代別野菜摂取量



(平成26年度隠岐の島町栄養調査より)

■3食にわけて野菜を摂ろう

野菜に多く含まれるビタミン類の中には、ビタミンCやビタミンB群など、水に溶けやすい性質のものが多く、それらは、摂取後2〜3時間で尿中に排泄されてしまいます。そのため、「野菜は、夕食にたっぷりと食べているから大丈夫」というものはありません。体の中で機能する時間が短いため、毎食食べるこ

■6月は食育月間、みんなで食生活を見直してみませんか

毎年6月は、食育に対する理解を深めるための「食育月間」です。町内の保育所、学校では、「早寝、早起き、朝ごはん」運動を実施しています。子どもたちだけでなく、是非皆さんも、朝食に野菜料理をプラスして、バランスのよい朝ごはんを目指しましょう。



野菜の摂取目標量(1日350g)

■お問い合わせ先
役場保健課健康係

電話 2・8562

情報アンカト

路線バスに新型車両を導入

3月20日、町内を走る路線バスに、新型バス車両1台が導入されました。

町では、減少する利用者数に適した、効率のよい運行を実施するため、平成24年度から、小型の新型バス3台を導入しています。

新たな車両は、ピンク色の車体に「隠岐世界ジオパーク」のロゴや写真を施した、低床・ノンステップ型で、町内の路線バス区間で運行されています。



新たに導入された新型のバス車両

お問い合わせ先

役場観光課交通交流係

電話 2・8575

シーバード隠岐と災害時の協力に関する協定を締結

4月14日、シーバード隠岐と隠岐の島町は、災害時における救助救援等の協力に関する協定を締結しました。

この協定は、災害や水難事故発生時に、シーバード隠岐の協力により、海岸・河口での救助活動や浸水区域における物資搬送作業など、迅速かつ的確な水害救援活動を実施することを目的としています。

同団体は、隠岐マリンスポーツ振興協議会のメンバーを中心とするボランティア団体で、水上バイクによる救助訓練の実施やイベント時の警戒活動、海岸清掃などの環境保全活動に取り組んでおられます。地域の連携・協力により、一層の防災力の強化が期待されます。



調印式で握手を交わすシーバード隠岐代表の東一弘さん(写真右)と松田町長(役場本庁)

お問い合わせ先

役場総務課危機管理室

電話 2・2111

人権擁護委員の委嘱及び感謝状の贈呈について

新たに人権擁護委員となった方への委嘱状授与及び退任された方への感謝状贈呈式が、役場本庁で4月8日に行われました。

4月1日付けで、二人の方が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。また、退任された二人の方には、法務大臣より感謝状が贈られました。

● 新たな人権擁護委員

内田 政義さん(都万) 新任
長澤 美鶴さん(西町) 新任

● 退任された人権擁護委員

奥田 恭三さん(油井)
名越 静江さん(西町)

退任されたお二人は、平成21年4月から平成27年3月までの2期6年間、人権擁護委員として、地域住民の人権擁護と人権思想の普及高揚に尽力されました。

● 人権擁護委員とは

地域の皆さまに人権について関心をもってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局・地方自治局の人権相談所や市町村役場などの公共施設などにおいて、地域の皆さまから人権相談を受けるなどの活動を行なっています。

現在、本町では、10名の方が人権擁護委員として活動されています。

● 人権相談について

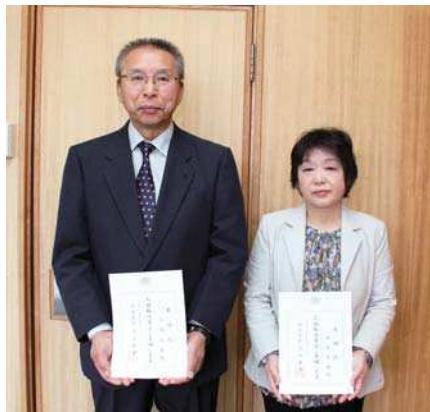
人権相談は、公民館などの特設相談所のほか、土・日・祝祭日を除く毎日、法務局でも受け付けています。相談は、無料で、秘密は、厳守されます。お気軽にお越しください。

【相談電話番号】(ナビダイヤル)

0570・003110



【退任された人権擁護委員】
(写真左から)奥田 恭三さん、名越 静江さん



【新たな人権擁護委員】
(写真左から)内田 政義さん、長澤 美鶴さん

お問い合わせ先

松江地方法務局西郷支局

電話 2・0240

ALT(外国語指導助手)に聞く②

レイチェル・モンバーさん



テレサタイムス 番外編
オキサンシヨウウオ展示

今回は、昨年8月に来島したレイチェルさんにインタビューしました。



●まずは自己紹介をお願いします

五大湖で有名なミシガン州のグランラピッズから来ました。24歳です。去年の7月から隠岐の島の小中学校の英語の先生として働いています。

私は、7人兄弟の末っ子で、趣味は、ボートと山登りです。合気道もやっていて、黒帯を持っています。隠岐に来る一カ月前に結婚して、今は、夫と一緒に隠岐に住んでいます。

町で会ったら、気軽に声をかけてください!



●隠岐のどんなところが魅力的?

隠岐は、パラダイスのようです。隠岐の雄大な景色、深い歴史と厚い人情のおかげで、生活に不安を感じていません。私の母は、隠岐を「日本のハワイ」と言っています。

アメリカの人には、ハイキングやシーカヤックのような自然体験の遊びが人気になると思います。

●ジオパークを知っていますか?

アメリカでは、ジオパークの取り組みがないため、ジオパークという言葉を知りませんでした。

隠岐の取り組みが世界に認定されたことは、素晴らしいことだと思います。普通の観光地だと、美しい風景を見ても、「すごい」と思ってしまうのですが、隠岐では、看板を見れば、そこが「火山の跡」だったということや様々なストーリーが分かること、より一層感動できます。

先日、黒島展望台に行きました。そこで、地球の深い場所から噴火が出てきた石(マントルゼノリス)があることを知って、隠岐はカッコいい場所だと思いました。

●町民の皆さんに一言

私と会ったら、気軽に「田二(ハイ)」と声をかけてください。色んな人と知り合うことが好きです。



隠岐自然館に行って、オキサンシヨウウオについてスタッフの方にインタビューしました。

●隠岐自然館に、オキサンシヨウウオは何匹いますか?

現在、隠岐自然館には、幼体と亜成体と成体が全部で5匹います。幼体が、自然館の中で亜成体に成長すると、それを自然に返してあげて、返した数の幼体を展示しています。

●スタッフの方は、毎日オキサンシヨウウオを見ていますが、どんなところが面白いと感じますか?

毎日エサをあげて水槽の掃除など、世話をしていると、オキサンシヨウウオの成長や変化が見えてきて、かわいく思えてきました。

隠岐自然館では、展示をしているだけでなく、オキサンシヨウウオの未知の生態を記録しています。観察していると、亜成体に成長する前にはエサを食べなくなるなど、新たな発見もあり面白いです。

●隠岐に住んでいる方もオキサンシヨウウオを見に来ますか?

隠岐の方にもたくさんお越しいただいています。しかし、もっと多くの方に見に来ていただきたいです。自然館で展示を始めるまで、私は隠岐にいながらオキサンシヨウウオを見たことがありませんでした。隠岐に住んでいる方は、オキサンシヨウウオはご存知だと思いますが、オキサンシヨウウオが持っている生物学的な意味や、隠岐の大切な生き物であることを知らない方も多いと思います。

●町民の皆さんにメッセージをお願いします

オキサンシヨウウオをきっかけとして、もっと多くの方に隠岐の素晴らしさを知ってもらいたいと思います。まずは、かわいいオキサンシヨウウオに会いに来てください。

■オキサンシヨウウオ展示に関するお問い合わせ

隠岐自然館 電話 2・1583



特別にエサやりを体験させてもらいました。

4月21日、地域住民の皆さまの生活に役立ててほしいと、五箇、苗代田地区の永海大和さんより、時計を寄贈していただきました。

時計は、ポール型の電波時計で、五箇小学校入口付近(郡地区、町道苗代田1号線脇)に設置されています。

永海さんは、地域の子どもたちに、時間を大切にし、今を大事に過ごしてほしいとの強い思いと、高齢者が、登下校時の子どもたちを守る温かい地域となつてほしいとの願いを込めて、時計を寄贈されました。

今後は、町が適切な維持管理を行い、町民の皆さまの生活に活用させていただきます。



郡地区に設置されたポール型の時計(高さ5.3メートル)

お問い合わせ先

役場企画財政課管財係

電話28566

ふるさと写真館

このコーナーでは、皆さまが撮影された写真を紹介させていただきます。

【今月の一枚】

「浄土ヶ浦」 出山 幹子さん

(平成26年9月撮影)

趣味の押し花で、浄土ヶ浦海岸の風景を描いた作品です。



次回も、皆さまのご応募をお待ちしています。詳しくは、左記までお問い合わせください。

送付先・お問い合わせ先

役場総務課広報広聴係

電話28572

メールアドレス

jouhou@town.okinoshimashimane.jp

戸籍コーナー

誕生

(氏名)	(地区)(保護者)
中西 芙羽里	栄町 中西脩平
柳谷 ふう果	原田 柳谷満
八原 このは	東町 八原涼
齋藤 蒼太	下西 齋藤亮
三角 花穂	城北町 三角一伸
吉田 瑛海	池田 吉田学
高梨 煌大	東郷 高梨晃則
勝部 颯斗	有木 勝部将史

ご結婚

(氏名)	(地区)
夫 高木 健太郎	今津
妻 和田 翔子	中村

おくやみ

(氏名)	(地区)	(年齢)
野津 エイ	加茂	93歳
藤田 俊夫	南方	83歳
山下 正三	栄町	70歳
藤田 恵子	犬来	66歳
原 キヨエ	那久路	82歳
前田 ヤチヨ	郡	88歳
近藤 ハナミ	港町	100歳
野津 幸江	加茂	95歳
木谷 カヤ子	布施	102歳
小田 フサエ	東町	97歳

※4月30日までの受付分(敬称略)

広告募集中!

広報「隠岐の島」に広告を掲載しませんか。

- 配布世帯数約6,600世帯!
- 掲載期間・掲載枠数に応じて各種割引あり
- 詳しくは、隠岐の島町役場総務課広報広聴係までお問い合わせください。

電話 2-2111

メール jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

毎日 / 日経 / 産経新聞舗

毎日新聞 1週間無料で読める「お試し読み」ができます！
 社会問題を掘り起こす独自の調査報道、分かりやすくかみくだいた解説、そして読んで役に立つ情報、コラムなどを毎日お届けします。親が読んでも面白い小学生新聞もあります。

日経新聞
 世界の経済、日本の経済、家庭の経済の情報をお届けする日本経済新聞です。

産経新聞
 日々の事件・事故や話題に加え朝鮮半島や中国情勢、安全保障、教育問題など各テーマで時代を先取りする報道を続けます。

スポーツニッポン
 スケブ連発の芸能&スポーツニュース、中央競馬をはじめとするキャンブル情報、生活者の視点に立った政治・社会報道を毎日お届けします。

サンケイスポーツ
 フロ野球・メジャーリーグ・サッカーはもちろん競馬・芸能・社会・ラグビー・ゴルフ・釣などあらゆるジャンルを網羅しています。

隠岐メッセンジャー TEL2-0900 FAX2-0903

こども英会話スクール・キッズアリス

Kids Alice

生徒募集！！対象年齢 3歳～高校3年生

- ☆子供英会話、中学英語ならびに高校英語のフォローアップ等
- ☆プライベートレッスン可。
- ☆月4回レッスン 月¥4,000 (グループレッスン)。
- ☆スクールは中村ものづくり学校又は栄町(講師自宅)。
- ☆中村ものづくり学校に限り親子で英会話・可
- ☆レッスン内容、講師プロフィール等はHPをご参照下さい。

<http://kidsalice.wix.com/kids-alice>

お問い合わせは： ☎090-2541-6933 (中西)

偲びの膳

在りし日の故人を偲び、懐かしい思い出を語らう追善のお席をご用意いたします。

@5,400円(@5,000円税別)
 @6,480円(@6,000円税別)
 @7,560円(@7,000円税別)

仕出し膳、お持ち帰り用・霊供用の
 お膳もご要望で承ります。
 送迎バス無料(要予約)

隠岐プラザホテル
 OKI PLAZA HOTEL
 隠岐の島町港町天神原
 TEL.08512-2-0111
 FAX.08512-2-0521

写真アルバム 2015年7月中旬刊行

隠岐の昭和

予約受付中

A4版・上製本・総頁280頁
 収録写真約600点
 刊行記念特価
9,990円(税込)

地方発送承ります
 (送料無料)

Culture Spot
はっとり
 隠岐の島町城北町371番地
 TEL:2-0092 FAX:2-0413

ギフト&雑貨&ステイ

欲しいものが
みっかるお店

初夏に向けての模様替え
インテリアのご相談お任せください

インテリアショップ・
和洋家具・婚セット一式

あずま家具住建センター

西舞店 **サタ館**
 ファンシーショップ・贈答品・ギフト

隠岐の島町城北町340(隠岐病院前)
 電話 2-3265 営業時間 平日 AM 9:00~PM7:00
 FAX 2-3266 (不定休) 日祝 AM10:00~PM6:00

炉端 味口

要予約・一日一組様限定(4名様以上)
 お一人様4,000円~
 【送迎も致します。】

隠岐の島町岬町中ノ津
 電話 08512-2-6566

料亭末広 有限会社

冠婚葬祭料理
 料理5,000円~
 100名様収容

和風ダイニング 真心庵 連

コース料理3,000円~
 各種アラカルト料理500円~
 1名様から24名様(各個室)

クラブ末広

団体様(10名様以上) 歓迎
 女性 2,000円~
 男性 3,000円~

記念日
ご法要

同窓会
ご結婚
各種会合

大切な人とゆっくり
 上品なおもてなし料理で
 思い出づくりをしませんか
 お気軽に相談ください

有限会社 末広 電話 2-0014
 FAX 2-8880

隠岐の島町中町目貫3-92

カレア美容室

TEL 2-0688
 夜間電話 2-3215

きものレンタル

きもの一式
着付セット・メイク) トータルで格安にて
 只今予約受付中
 お電話お待ちしております。

隠岐の島町行事予定 6月

1 日 月	納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課) 第13回とって隠岐スリーデーウォーク 8:30 (五箇地区)
2 日 火	
3 日 水	人権相談 13:00~15:00 (郡集会所) 13:00~16:00 (隠岐島文化会館)
4 日 木	人権相談 13:00~15:00 (役場布施支所)
5 日 金	玉若酢命神社御霊会風流 14:00頃~ (玉若酢命神社)
6 日 土	第44回隠岐なかよし犬運動会 9:30~ (隠岐養護学校グラウンド)
7 日 日	
8 日 月	にぎわい商品券販売開始 (6月30日まで)
9 日 火	
10 日 水	隠岐の島町ノーレジ袋デー 年金相談 13:00~16:00 (役場ふれあいセンター)
11 日 木	年金相談 9:30~12:00 (役場ふれあいセンター) 古文書講座 19:00~21:00 (隠岐島文化会館)
12 日 金	
13 日 土	
14 日 日	
15 日 月	納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課)
16 日 火	
17 日 水	
18 日 木	
19 日 金	食育の日
20 日 土	川内杯ジオパークミニマラソン (有木集会所)
21 日 日	第10回記念隠岐の島ウルトラマラソン
22 日 月	
23 日 火	
24 日 水	
25 日 木	
26 日 金	
27 日 土	
28 日 日	
29 日 月	
30 日 火	納付金時間外窓口 17:15~19:00 (役場税務課)

玉若酢命神社御霊会風流 島根県指定無形民俗文化財



とき
6月5日(金)
 午後2時頃~
 ところ
玉若酢命神社

■お問い合わせ先：教育委員会生涯学習課 電話2-2126

第10回記念 小さな島で大きな感動を 隠岐の島 2015.6.21 SUN 50km START



- 100km:隠岐ポートプラザ前 AM 5:00スタート
- 50km :水若酢神社前 AM11:30スタート

エントリー情報

●参加者数(過去最多) 計1,323名
 (100km:660名 50km:663名)

※町内参加者を含みます。

■お問い合わせ先：隠岐の島ウルトラマラソン大会事務局
 (役場観光課内) 電話2-8575

編集室



人口と世帯数

平成27年5月1日現在

人口 14,930(+29)人

男 7,139(+29)人

女 7,791(±0)人

内15歳未満1,734人(11.6%)
 内65歳以上5,570人(37.3%)

世帯数 7,172(+36)帯

増 転入121人 出生10人 その他0人
 減 転出78人 死亡24人 その他0人

※括弧内は前月比

▼5月初旬、隠岐の観光シーズンの幕開けとなる2015島まつりが開催されました。今年、「第45回記念しげさ踊り」、「第30回記念隠岐しげさ節全国大会」と、どちらも節目の開催ということもあり、例年にも増してにぎやかな2日間となりました。▼この時期、町内各所で様々なイベントが行われ、取材に出かけることも多くなってきました。広報担当3年目を迎えました。が、カメラの扱いにはまだまだ悪戦苦闘する日々です。▼常に、「このアングルでいいのか」、「この設定でいいのか」と不安を抱きながら、とにかく何百回もシャッターを切り続けます。毎月、たくさんの写真の中から、「奇跡の一枚」を求めて確認作業をしますが、意気込んで撮った写真よりも何げなく撮った写真が偶然良いものだったりすることもしばしばです。▼未熟な腕を磨きながら、今後皆さまの明るい表情やまちの様子をお届けしていきたいと思えます。(Mi)